冷暖房熱源は、自然エネルギーを利用した地中熱利用ヒートポンプとし省エネを図る。 熱交換器(ボアホール)は北側駐車場付近に設置する。





地中熱利用ヒートポンプシステムイメージ

地中熱導入に関して

地中熱を利用した冷暖房についての考え方ですが、

暖房運転に関しては、外気より高い温度の地中熱を熱源として、暖房を行うため効率の良い暖房運転が行えます。

冷房運転に関しては、低い温度の地中熱を廃熱源として、冷房を行うため、効率の良い冷房運転が行えます。

また冷房排熱を外気に放出せずに地中に放熱するため、ヒートアイランド現象の抑制につながります。

また地中熱を導入することにより導入前と比較して98 t の二酸化炭素を削減することができます。